

一サイド

北原 巖 男

ついでとして、抑止力強化の方針を示しています。日本については、過去を直視し新たな未来を築きあげるとし、韓国と日本は自由や民主主義、人権、市場経済という普遍的価値を共有しており、安全保障や経済などさまざまな分野で協力する近くて重要な隣国として協力の強化を明記しています。そして、日韓首脳

のシャトル外交の復活で、韓国サイドは、これまで照射の事実を否定。のみなならず、事案発生後、韓国軍は、2回警告しても近づいてくる自衛隊機に対しては現場の判断で照射を認めるという、専ら日本向けの指針も策定しました。

韓国政府は、3月には事情情報包括保護協定(GSOMIA)の破棄通告を撤回。また5月には、韓国主催の多国間海洋封鎖訓練「アジア太平洋循環

日韓関係の急速な改善が軌道に乗ったことを確認し、日韓関係を一層発展させていくことで一致するに至りました。

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

権の外交・安全保障戦略を示す「国家安全保障戦略」を「自由、平等、繁栄のグローバル中核国家」を

韓国政府は、3月には事情情報包括保護協定(GSOMIA)の破棄通告を撤回。また5月には、韓国主催の多国間海洋封鎖訓練「アジア太平洋循環

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

権の外交・安全保障戦略を示す「国家安全保障戦略」を「自由、平等、繁栄のグローバル中核国家」を

韓国政府は、3月には事情情報包括保護協定(GSOMIA)の破棄通告を撤回。また5月には、韓国主催の多国間海洋封鎖訓練「アジア太平洋循環

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

権の外交・安全保障戦略を示す「国家安全保障戦略」を「自由、平等、繁栄のグローバル中核国家」を

韓国政府は、3月には事情情報包括保護協定(GSOMIA)の破棄通告を撤回。また5月には、韓国主催の多国間海洋封鎖訓練「アジア太平洋循環

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

権の外交・安全保障戦略を示す「国家安全保障戦略」を「自由、平等、繁栄のグローバル中核国家」を

韓国政府は、3月には事情情報包括保護協定(GSOMIA)の破棄通告を撤回。また5月には、韓国主催の多国間海洋封鎖訓練「アジア太平洋循環

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

権の外交・安全保障戦略を示す「国家安全保障戦略」を「自由、平等、繁栄のグローバル中核国家」を

韓国政府は、3月には事情情報包括保護協定(GSOMIA)の破棄通告を撤回。また5月には、韓国主催の多国間海洋封鎖訓練「アジア太平洋循環

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

相互信頼

照射事案を含む日韓防衛当局間の懸案について、両国の防衛当局間で再発防止策を含めた協議を加速化することで一致しました。

（6月4日防衛省H.P.） 今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

そして、両大臣は、日韓防衛当局間の協力を進展させるため、火器管制レーダーを踏まえて議論したところ

今回の会談は、①地域の安全保障及びグローバルな課題への連携・協力、②日韓・日韓米協力の推進の重要性について一致した歴史的な会談となりました。

裏面の※印に続きます



を応援して行くつもりではありませんか。

なお、6月6日に開催された国連総会にて、韓国は2024年1月から2年間、アジア枠として非常任理事国に選出されました。今回で3回目。今年から非常任理事国を務めている日本は、来年から米国に韓国を加えて、国連の場にて北朝鮮の核やミサイル開発問題等に精力的に取り組んで行くこととなります。

相互信頼に基づく日韓関係・日韓防衛当局間の協力関係推進の新たなスタートに、心から力いっぱいのエールを送ります。

北原 巖男(きたはらい わお) 元防衛施設庁長官。元東ティモール大使。現日本東ティモール協会会長。(公社)隊友会理事